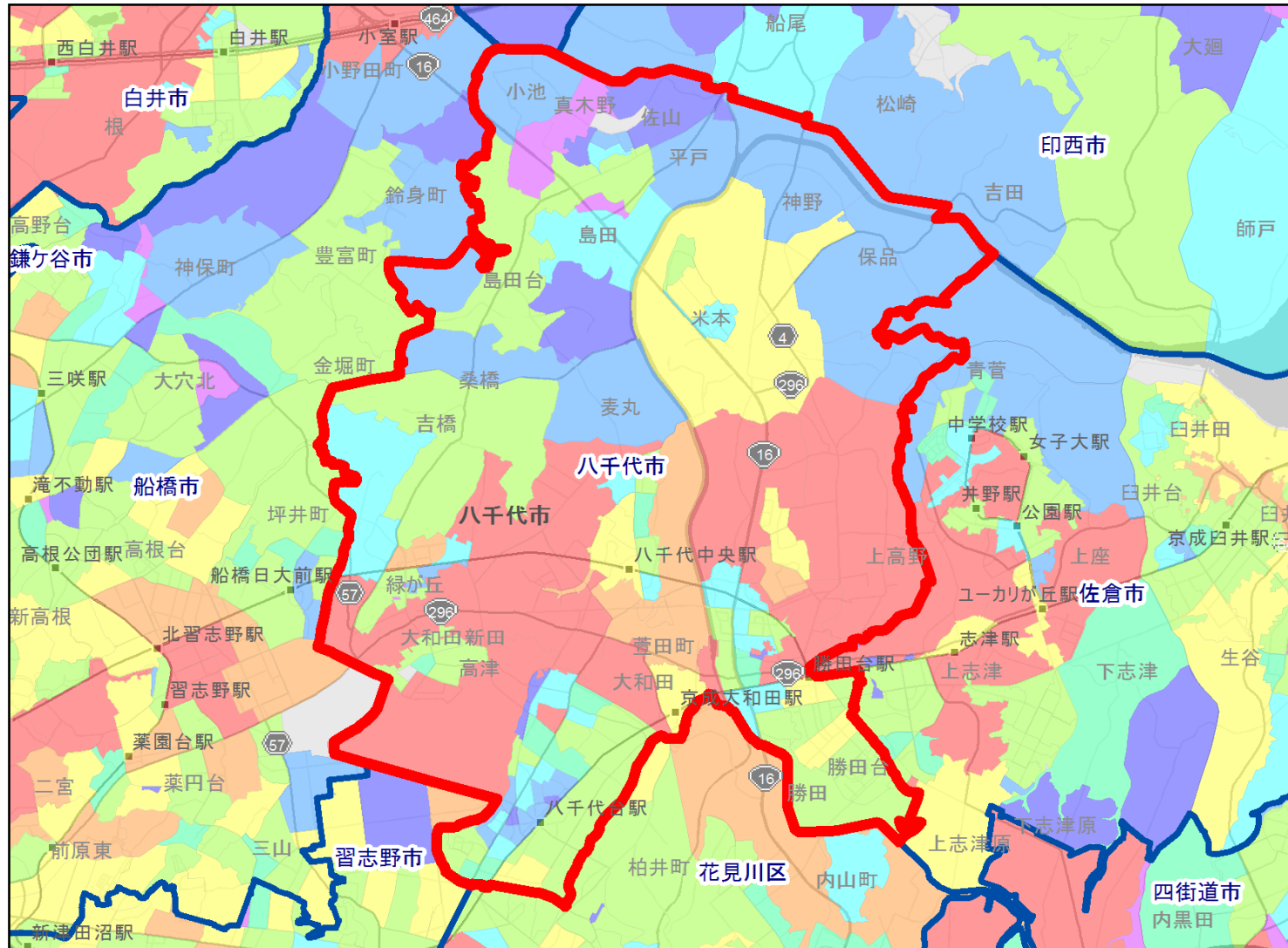


1. 商圈地図_八千代市



凡例

- 八千代市
- 市区町村界地図

H22国勢調査(町丁字等別集計)
人口総数

- 0
- 1 - 99
- 100 - 249
- 250 - 499
- 500 - 749
- 750 - 999
- 1,000 - 1,999
- 2,000 - 2,999
- 3,000 - 4,999
- 5,000 - 99,999

0 1 2 km

1. 商圏特性データ

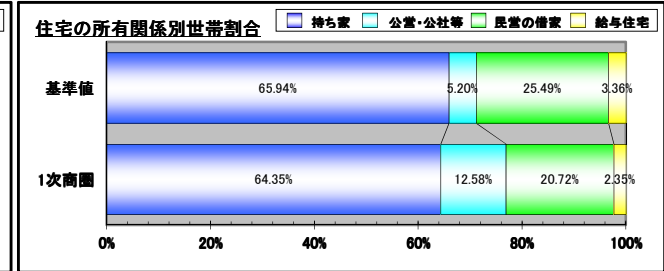
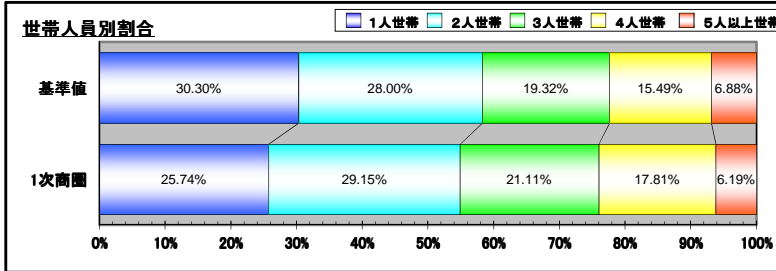
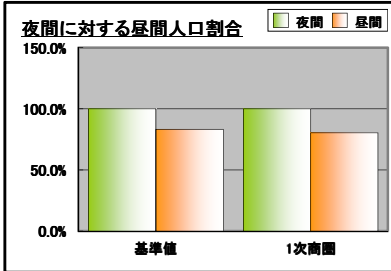
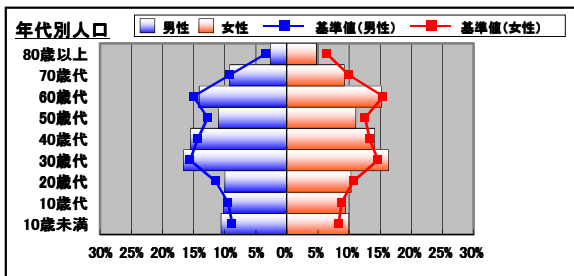
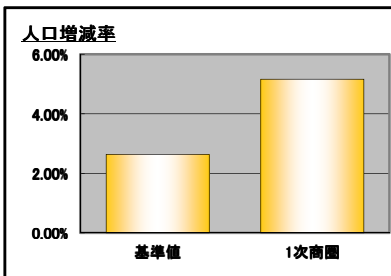
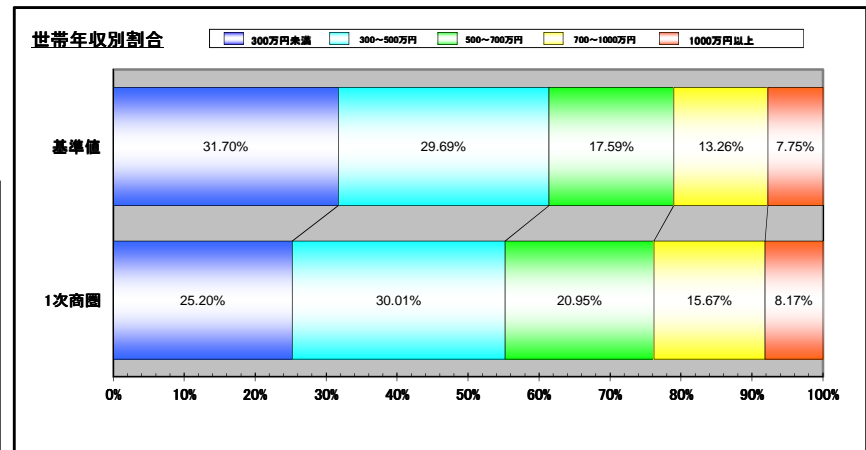
商圏	人口総数			年代別人口										人口増減数 (H17-H22)	昼間人口
	総数	男	女	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上			
基準値 (千葉県)	6,216,289	3,098,139	3,118,150	523,603 (8.54%)	559,451 (9.13%)	677,057 (11.05%)	923,992 (15.08%)	843,724 (13.77%)	775,561 (12.65%)	934,677 (15.25%)	587,935 (9.59%)	302,826 (4.94%)	159,827 (2.64%)	5,174,525 (83.24%)	
八千代市	191,209	94,651	96,558	19,582 (10.26%)	18,711 (9.80%)	19,356 (10.14%)	31,399 (16.44%)	28,216 (14.78%)	21,042 (11.02%)	27,958 (14.64%)	17,551 (9.19%)	7,126 (3.73%)	9,401 (5.17%)	153,803 (80.44%)	

商圏	世帯数						住宅の所有関係別世帯数				住宅の建て方別世帯数		
	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人以上	持ち家世帯	公営・公社等	民営の借家	給与住宅	一戸建て	長屋建て	共同住宅
基準値 (千葉県)	2,512,441	761,231 (30.30%)	703,490 (28.00%)	485,529 (19.32%)	389,270 (15.49%)	172,921 (6.88%)	1,607,089 (65.94%)	126,793 (5.20%)	621,204 (25.49%)	81,991 (3.36%)	1,323,002 (54.36%)	39,835 (1.64%)	1,070,984 (44.00%)
八千代市	74,905	19,282 (25.74%)	21,835 (29.15%)	15,816 (21.11%)	13,338 (17.81%)	4,635 (6.19%)	47,177 (64.35%)	9,223 (12.58%)	15,193 (20.72%)	1,723 (2.35%)	36,950 (50.04%)	1,397 (1.89%)	35,493 (48.07%)

商圏	世帯年収					
	総数	300万円未満	300～500万円	500～700万円	700～1000万円	1000万円以上
基準値 (千葉県)	2,512,441	796,504 (31.70%)	745,936 (29.69%)	441,963 (17.59%)	333,215 (13.26%)	194,824 (7.75%)
八千代市	64,897 ※	16,356 (25.20%)	19,473 (30.01%)	13,596 (20.95%)	10,172 (15.67%)	5,300 (8.17%)

※年収はH25年取別推計世帯数より算出。

★各割合の赤字は基準値を上回っている、青字は下回っている事を示します。



2. ポイントまとめ 八千代市

1、全体特性を一言で表すと……

裕福な子育て世帯が多いエリア

2、データ分析

1)年代

10歳未満、10歳代、30歳代、40歳代が基準値より多い。20歳代、50歳代、60歳代、70歳代、80歳以上は基準値以下。
→子育て家族が多い。

2)昼間人口

基準値より2.8%低い。
→八千代市エリアに通勤・通学している方の割合は平均的。

3)持ち家？賃貸？

持ち家世帯が基準値より1.59%低い。
→持ち家に住む世帯は平均的。

4)住宅の建て方

一戸建て世帯が基準値より4.32%低い。
→一戸建て世帯はやや少ない。

5)世帯年収

世帯年収300～500万円、500～700万円、700～1,000万円、1,000万円以上が基準値より多い。300万円未満は基準値以下。
→裕福な家庭が多い。

3、まとめ

比較的裕福な30、40歳代の家族が、子供を育てているエリアです。世帯年収は高いが、集合住宅に住んでいる割合もやや高いです。子供への教育費を多く取っている世帯が多い可能性が高いと思われます。習い事や、子供の成長につながる体験イベントの告知に向いている可能性があります。